

名前

根本海

倉持嶺

桑

子

 $\mathbb{H}$ 

髙

金

靜 野

岩

井 坂

小 菅

宮崎

Ш

板 前

柴

栗 原 3

根本聖

西ノ原

本

**⊞** | 3

G K

D F

3 P

D F

5 P

Μ

F

M F

M

F

W

M F

M

G K

D F

M

Μ

2

4

6

8

10

12

13

14

## IBARAKI

## INA FOOTBALL CLUB NEWS

Est. 1987

第5号

## 大会(公式戦)結果 報告

● 第97回全国高校サッカー選手権大会茨城県大会

名前

下

江

石

岡 1

野

藤

小松崎文

小松崎眞

松橋

大

笠 井 2

77

古 橋 12

坂

村

金 田

DF

DF

DF

DE

DF 山 﨑

FW //\

FW

FW 酢

M F 2

1

2

2

2

2

1

2

2

2

2

上 2

【登録選手/30名】

3 16

3

3

2 19

3 20

2 21

2 22

2 23

3 24

3 26

3 27

28

29

2 30

3

25

17 FW

18 FW 入



_					_		
	(	(スタ・	ーティ	ング	)		
			9				
	17)		(14)		(7)		
	_				•		
		10		8			
		(10)		0			
<i>a</i>				(5)		<b>(1)</b>	ı
(1)		4)		9		2	
Ι,						.	
			(1)				

1次予選代決 (地区代決程度) 対 水海道一高 平成29年9月5日 セキショウCS

(戦評)

水海道一とはフットサルの県決勝以来の対戦となった。前半、DFラインからのロングボールを多用する水海道一がペースを握る。伊奈はDFラインを低めに設定しロングボールをDF陣が跳ね返すも、セカンドボールを拾えず主導権を奪えない。すると伊奈はセットプレーからのこぼれ球を処理できずに失点。後半に入ると、伊奈が海一のロングボールにようやく対応しはじめ、主導権を握り返す。50分過ぎ8小管のFK、⑩宮崎のヘディングと立て続けにゴールし試合をひっくり返した。その後は危なげない試合運びで伊奈は2次予選に進出した。

(結果)

<u>前半0-1.後半2-0.計2-1 勝利</u> →2次予選進出

② 2次予選1回戦 (県大会1回戦)

対 水戸一高

平成29年10月18日 卜伝G-A

(戦評)

伊奈は開始早々、GK・DFの対応や連携でミスが重なり20分までに2失点。前半は自滅によって全く自分たちのサッカーができずに終了した。後半に入りようやく落ち着きを取り戻した伊奈は、水戸ーゴールに攻め続けるも強固に閉じられた水戸ーゴールは中々開かない。伊奈は後半圧倒的に攻め続けるも、得点は③西ノ原のPKでの1点にとどまり、涙をのむことになった

(結果)

<u>前半0-2.後半1-0.計2-1 勝利</u> →2次予選 敗退





## 監督室から

「不甲斐ない試合をさせている」前半終了後、 ベンチに戻ってきた選手の顔を見てそう思いま した。何故ガチガチに緊張した選手達に気づ かなかったのか。「いつもの調子だ」と思ってし まったのか。選手達の方がこの一戦の重みを 知っていたのかもしれません。ハーフタイムに 守備を修正し、いつも以上に攻撃を重視した指 示を出しました。苦境に立たされたことで逆に、 選手達の輝きは戻り、後半は攻め続けました。 しかし逆転までのゴールを奪うことはできませ んでした。あっけない敗戦でした。私は負けた ことに気づくのに暫く時間がかかりました。今 後、残された試合は、リーグ戦の昇格戦のみ。 負けて引退させるわけにはいきません。何とか 選手も私も立て直し、笑顔でピッチに立って居 られるよう頑張ります。引き続き応援を宜しくお 願いいたします。

(監督 杉山 利之)